

国語

5月7日(木)

きつつきの商売

P.19

音読 ●1場面を音読しよう。

きのうの学習をいかして音読しよう。  
(おうちの人に聞いてもらえると、よりいいね♪)

ししゃ ●P.23の10行目(『葉っぱのかさを』)～P.24の4行目(『聞こえてきました。』まで)をししゃしよう。

- ① 教科書に書かれている通りに書く。
- ② 行と行の間は1行あける。
- ③ ゆっくり、ていねいな字で書く。

活動 ●まちがいさがしをしよう。

雨の音を  
聞いていた  
のでした。

とくべつメニューの  
みんな

野ねずみたちは、

目をよこせ、  
音が  
聞こえてきました。

みんなは、  
目をとじました。

葉っぱのかさをさした  
十ぴきの子ねずみたちは、  
目をきつつきこ  
向けました。

さっき、ししゃしたところと同じ場所です。言葉がぬけていたり、かわっていたりします。見つけてみよう。(一番左だけは、ししゃした場所とちがいます。このお話の一番さいごのぶすんです。)

活動 ●2場面のP.23(『きつつきは、』)～P.25のさい後(『つつまれていたのでした。』まで)の登場人物の気持ちを考えて、書こう。

さっき、「まちがいさがし」で見つけた言葉は、気持ちを考えるときに大切な言葉です。そのぶんぶんにつけながら気持ちを考えよう。また、この部分だけではなく、2場面全体のことをよく読んで気持ちを考えましょう。「きつつきの気持ち」と「野うさぎの気持ち」考えたら、ノートに書いて、おうちの人に話してみよう。

音読 ●2の場面を音読しよう。

上で考えた気持ちを音読にいかしてみよう。

漢字 ●漢字ドリルの「意」「味」「漢」「調」をれん習しよう。

「漢字ドリルの進め方」のやくそくをまもって、がんばりましょう。